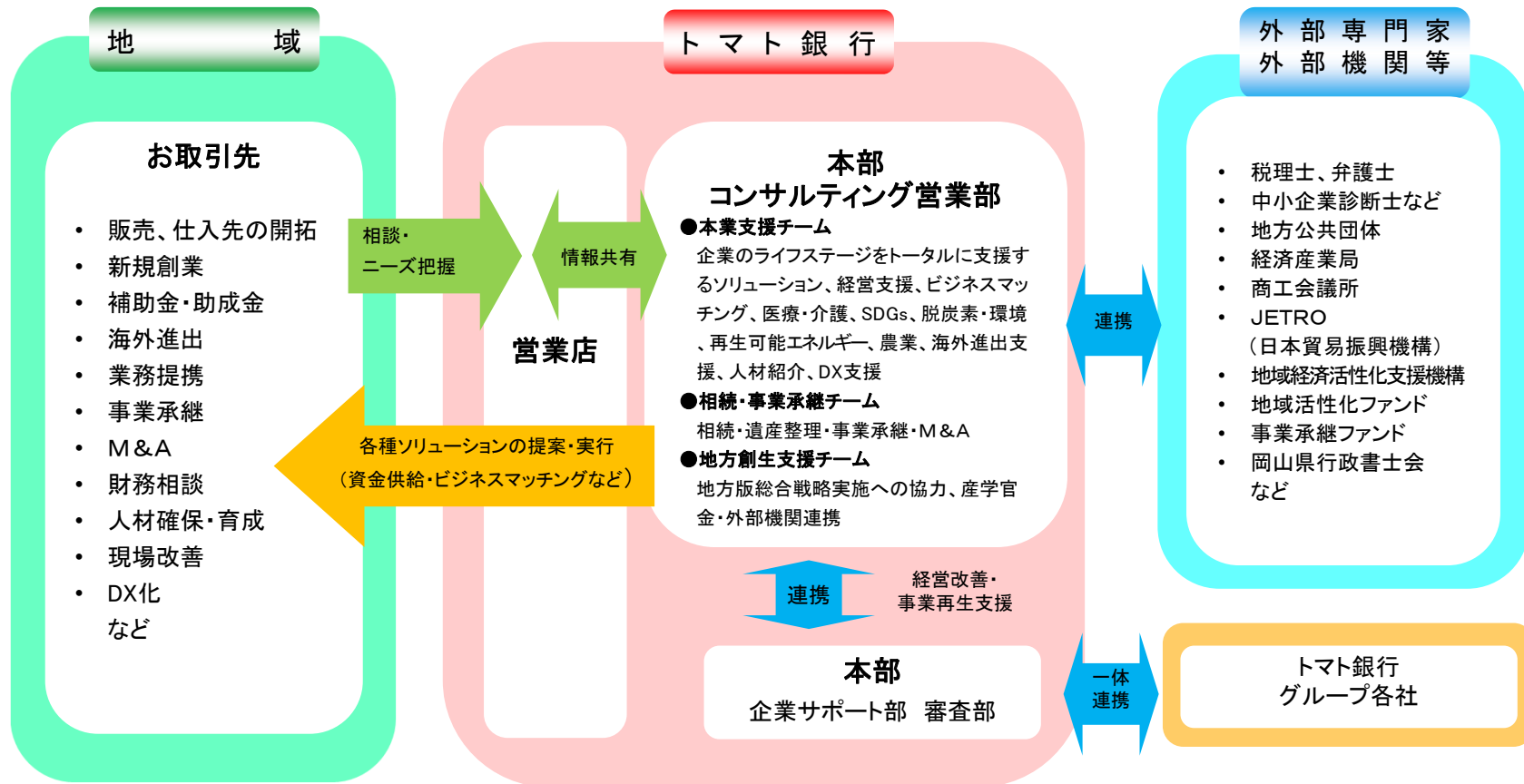


**2022年度  
中小企業経営の改善及び  
地域活性化のための取り組みについて  
(地域密着型金融の取り組み状況について)**



# 中小企業の経営支援に関する態勢（外部専門家・外部機関との連携を含む）の状況

## ●お取引先の経営をサポートする態勢



# 1.(1) 地域の成長分野支援 (医療・介護)

項目	内容
医療・介護	医療・介護向け貸出残高 500億円 (医療介護チーム結成時 2010年9月末比 +273億円) <hr/> 貸出先数 658先 (医療介護チーム結成時 2010年9月末比 +322先)

## 1.(2) 地域の成長分野支援 (食品・農業)

項目		内容
① トマトアグリビジネス セミナー	2023年1月	トマトアグリビジネスセミナー 開催 講演テーマ: アグリフードビジネスの現場を変える 「トヨタ式カイゼン」の考え方 参加者 77名
② おかやま共創アグリ セミナー	2023年3月	第3回おかやま共創アグリセミナー 開催(リモート) 講演テーマ: 知って始めようDX・DX活用セミナー! ～DXについて知る・DXについて、これからどう取り 組めばよいか?～ 参加者 84社(内トマト銀行のお取引先 62社)

# 1. (3) 地域の成長分野支援（海外・人材支援）

項目	内容
①販路開拓支援 2022年9月	「海外ビジネス支援セミナー」開催 ＜テーマ＞ 「これからの海外・貿易ビジネス展開について ～コロナが変えたプラットフォームと貿易実務について～」 参加者 36名
②人材支援 2023年2月	「外国人材受入セミナー」開催 ＜テーマ＞ 第一部「外国人材採用・活躍のポイント ～ベトナム人材を中心に～」 第二部「外国人材と共に育つ職場創り」 参加者 62名

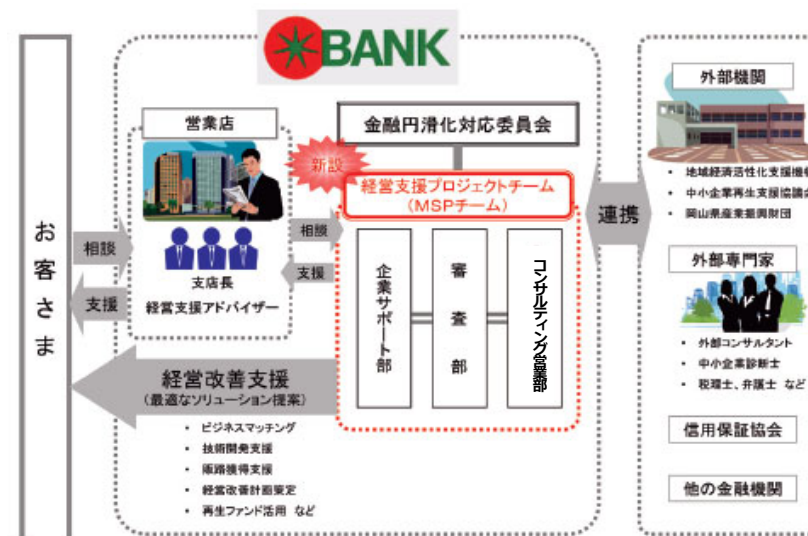
## 2. 経営改善・事業再生支援

項目	内容	
MSP個別協議	2022年度	2先に対し2～3カ月に1回のペースで開催

### ●経営支援プロジェクト(MSP)による取り組み

※ MSPは、Management Support Project の略です。

お取引先の経営改善支援をより強力に推し進めるため、2012年5月に「経営支援プロジェクト(MSP)」を始動し、外部専門家や外部機関などと連携して、より実効性の高い経営改善支援策をお取引先にご提供する体制を強化しています。



### 3. 経営革新等支援機関関連業務

項目		内容
「事業再構築補助金」 申請支援	2022年度	当社支援先 採択件数 26先
「ものづくり・商業・サービス生産性 向上促進補助金」申請支援	2022年度	当社支援先 採択件数 6先

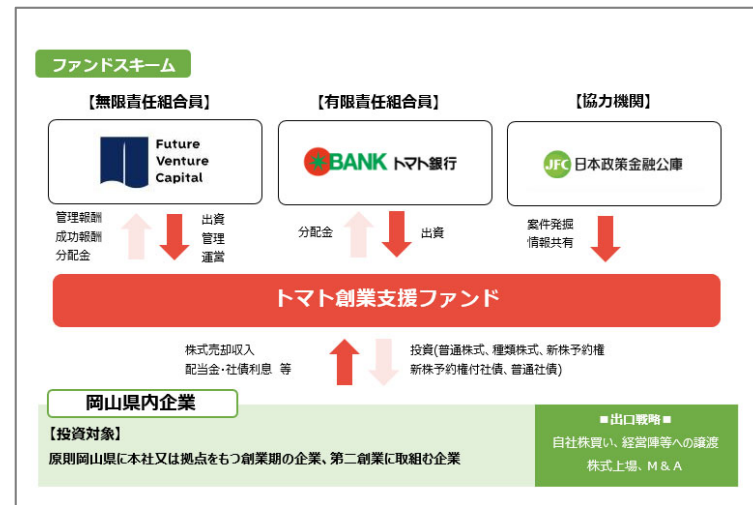
## 4. 創業支援への取り組み

項目	内容
当社が関与した 創業・第二創業の件数	2022年度 152先

### <トマト創業支援ファンドによる支援>

- ・2017年10月31日に、京都市に本社を置くフューチャーベンチャーキャピタル株式会社をGP(無限責任組合員)として、当社が99%出資したトマト創業支援有限責任組合(略称:トマト創業支援ファンド)を総額3億円の規模で設立しました。
- ・小規模事業者を対象とした創業支援ファンドで、「創業支援」「地域企業の経営改善」「域内経済の活性化」を目的としています。

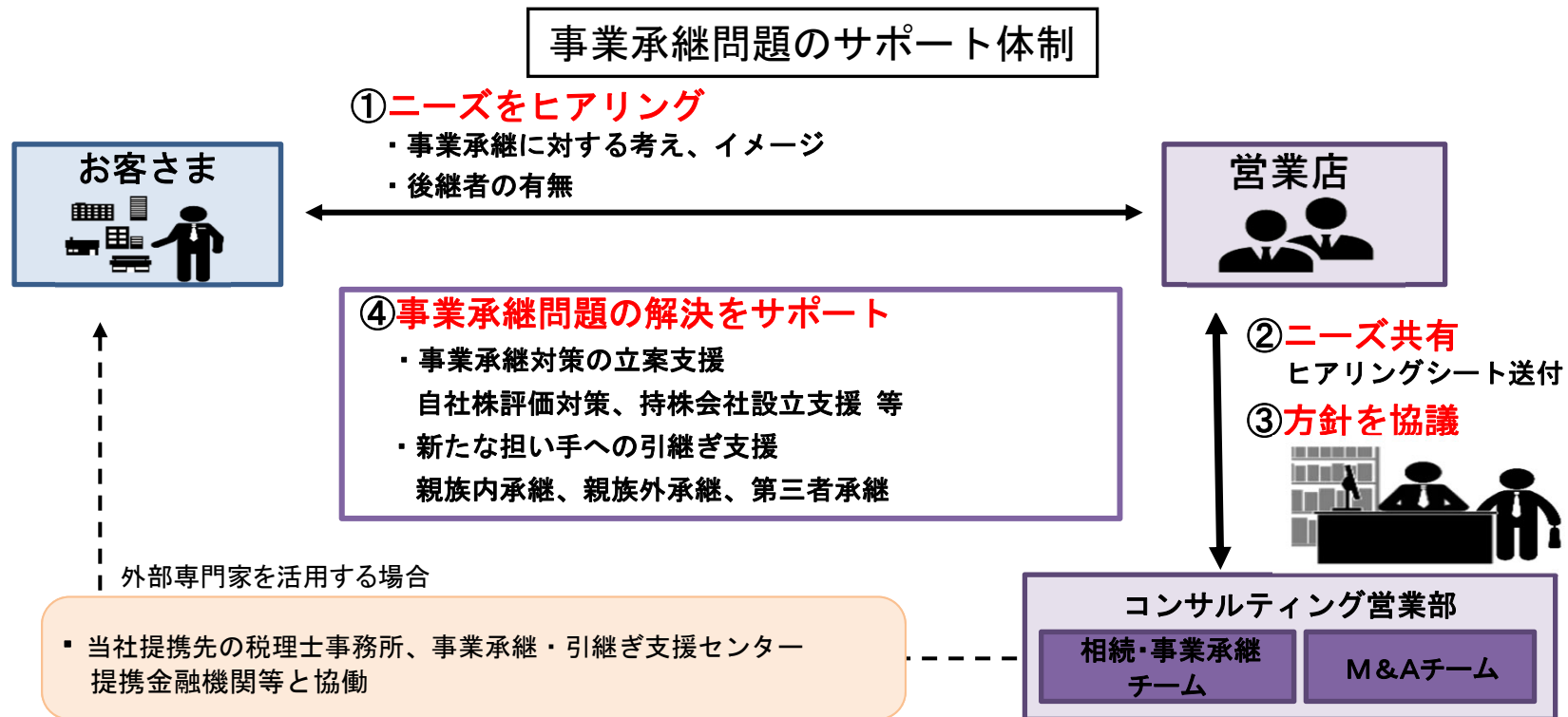
2023年3月末 活用実績累計 14件 163百万円





# 5. 事業承継支援

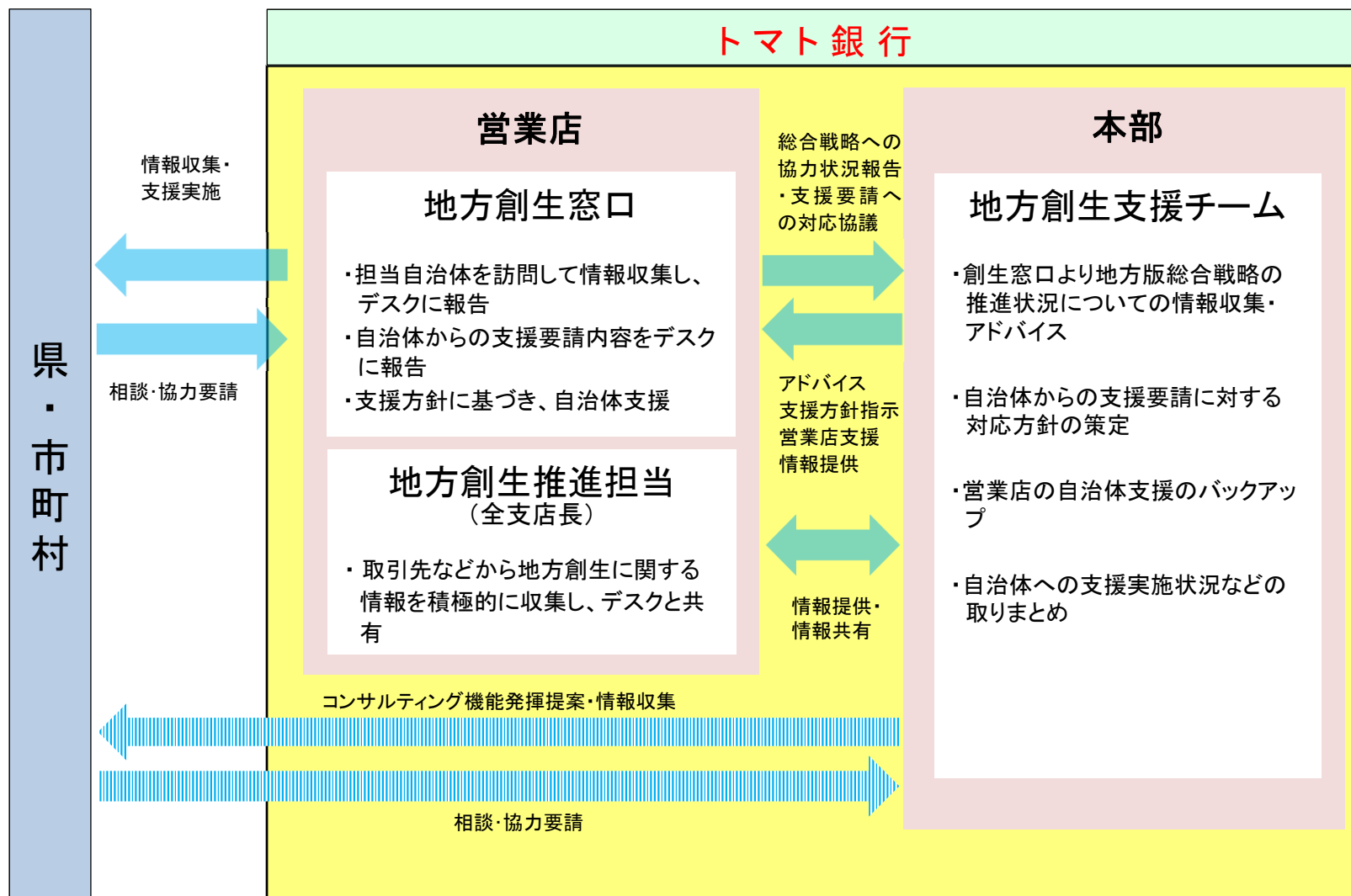
項目	内容
相続・事業承継チームの活動	<ul style="list-style-type: none"> <li>・遺言信託、遺産整理業務、事業承継、税務申告、財産承継プランニング等の成約 計 108件</li> <li>・M&amp;A成約 計 7件</li> <li>・相続、事業承継個別相談会開催 計 3回</li> </ul>
2022年度	高島支店(2回)、津高支店



## 6 . ビジネスマッチング、販路開拓支援

項目		内容
①第二地方銀行協会加盟行による共同商談会参加	2022年6月 ～12月	第二地方銀行協会加盟行による共同商談会 ～「食の魅力」発見商談会2022～への参加 ・リアル・オンライン商談会への参加 ・リアル商談会 1社参加 ・オンライン商談会 2社参加
②セレクト商談会	2022年6月	「第4回セレクト商談会」開催 株式会社エヌ・エレファントをバイヤーとして、伝統素材や熟練技を用いた雑貨等の製造事業者との商談会を実施 ・お取引先 7社参加
③バイヤーアテンド商談会	2022年9月	バイヤーアテンド商談会開催 株式会社G7ジャパンフードサービスをバイヤーとして、バイヤーが希望する食材の仕入先(お取引先 4社)を当社が同行訪問により紹介
④トマトアグリフードフェア2023	2023年1月	自社商品、サービスをPRする展示商談会、販路開拓商談会、アグリビジネスセミナーなど、「食」と「農」に携わる地元の中小企業者と、百貨店やスーパーなど県内外のバイヤーをマッチングし、中小企業者の販路拡大をサポートする取り組みとして、今回で10回目の開催 ・会場:コンベックス岡山(岡山市北区大内田) ・セラー 104社、バイヤー 160社参加 ・373商談 一般来場者数 1,224名

# 7. 地方創生に関する支援体制



## 8. 地方創生に関する取り組み

項目		内容
①備前市と株式会社RCGとの企業版ふるさと納税にかかるマッチング支援	2022年9月1日	・当社紹介により、備前市と株式会社RCGが企業版ふるさと納税について業務委託契約を締結
②岡山県信用保証協会と合同本業支援ミーティング開催	2022年10月19日	・当社と岡山県信用保証協会は、中小事業者に対する事業性評価力、本業支援力等を強化するために合同本業支援ミーティングを開催
③高梁市と株式会社トマト銀行が地方創生に係る包括連携協力に関する協定を締結	2022年11月29日	・当社と高梁市は、まち・ひと・しごと創生法の基本理念に則り、高梁市内における地域の発展に向け、相互の連携及び協力の強化の為に地方創生に係る包括連携協力に関する協定を締結
④株式会社商工組合中央金庫と合同本業支援ミーティング開催	2022年9月9日 2023年2月20日	・当社と株式会社商工組合中央金庫は、中小事業者に対する事業性評価力、本業支援力等を強化するため、合同本業支援ミーティングを開催
⑤おokayama共創パートナーシップ	2022年度	・キャリアス就活フォーラム トークセッション ・おokayamつながるマルシェ×OCP ・第3回おokayama共創アグリセミナー

## 9. 地域の安心・安全に関する取り組み

項目	内容
交通安全用品の贈呈 2022年度	贈呈先:岡山県(県内市町を含む) 贈呈品:横断旗 3,500本、夜光タスキ 1,500本 1969年から、交通事故防止に役立てていただくため、累計で横断旗約39万7千本、夜光タスキ約2万6千本などを寄贈

●岡山県への贈呈(2022年4月11日)



●岡山市への贈呈(2022年4月11日)



# 10. 主要計数の実績

	実績		
	2022年3月末	2023年3月末	2022年3月末比
中小企業(※)向け貸出残高 (市場性ローン・預担を除く)	3,815億円	3,975億円	+160億円
事業者貸出先数	11,414先	11,458先	+44先
事業者メイン先数 (貸出金シェア第1位)	3,385先	3,451先	+66先

※「中小企業」とは資本金3億円(ただし、卸売業は1億円、小売業、飲食業、物品賃貸業等は5千万円)以下の会社又は常用する従業員が300人(ただし、卸売業、物品賃貸業等は100人、小売業、飲食業は50人)以下の企業等。

	2022年3月末	2023年3月末	2022年3月末比
本業支援成約件数(累計)	9,489件	12,735件	+3,246件
相続、事業承継及び 関連業務成約件数(累計)	351件	459件	+108件

※成約件数累計は、2018年度からの累計。  
本業支援成約件数(累計)は創業・第二創業を含めた計数。